

2024 年度 事業報告

1. 普及啓発事業

(1) 機関誌発行事業

- ・「エネルギーと動力」を年2回発行（春季号、秋季号）し、当協会会員、国立国会図書館等に配布、販売するとともに当協会ホームページに掲載した。なお、秋季号は通常の技術論文に加え、4月に開催された世界エネルギー会議第26回ロッテルダム世界大会（下記2（1）参照）の登壇者・参加者等に寄稿いただき、「ロッテルダム世界大会小特集号」としても編集・発行した。
- ・企画審議するための編集委員会を2回（7月8日、12月4日（いずれもリアル+Webのハイブリッド方式））を開催した。
- ・12月開催の編集委員会より、中垣隆雄氏（早稲田大学理工学技術院教授）が新委員長に就任した。

(2) シンポジウム事業

- ジョージアを取り巻く国際情勢、経済状況、投資環境、エネルギー情勢、日本との関係などについての公開講演会をハイブリッド方式で開催した。
- ・開催日時：2025年1月30日（木）14:00～15:20
- ・場所：経団連会館503号室
- ・講師：ティムラズ・レジャバ 駐日ジョージア特命全権大使
ダヴィド・ゴギナシュヴィリ 一等書記官
- ・演題：ジョージアの国際情勢

2. 世界エネルギー会議事業

(1) 第26回ロッテルダム世界大会への参加

○大会概要

- ・大会テーマ：人類と地球のためのエネルギー再設計（Redesigning Energy for People and Planet）
- ・開催日程：2024年4月22日（月）～25日（木）
- ・開催場所：オランダ・ロッテルダム・アホイコンベンションセンター
- ・参加者：118か国、のべ約8500名の参加者、74名の大臣等政府関係者、355名の登壇者（日本からは約90名参加、11名登壇）
- ・出展者：約90（日本からは5社出展）

○オープニングを含む各セッションでは、気候変動リスクに対する目標と現実の乖離、先進国と開発途上国の立場の違い、地政学リスクがエネルギー問題に与える影響、エネルギーセキュリティ・環境問題への対応・コストのバランスを確保するためには国際連携が必要などの議論が交わされた。

○セッションの多くは4～5人のパネルディスカッション形式で行われ、日本からの登壇者は、日本のエネルギー事情やそれらを踏まえた自社の取り組み、今後の課題などについて説明した。

○今回初めて大会のメディアパートナーとなった電気新聞では、同行した記者による記事が連日掲載された。

○最終日のクロージングセッションでは、エネルギー変革を実現するための唯一の道はなく、個々の変革が相互作用しながら、より大きな変革へとつながっていくことが強調された。

(2) ロッテルダム世界大会レセプションの開催

○上記(1)の大会初日の22日(月)、当協会主催で日本関係の登壇者・出展者・参加者を中心としたレセプション「ジャパン・ナイト」をロッテルダム市内のホテルで開催し、100名近くが参加した。

(3) ロッテルダム世界大会報告会の開催

○上記(1)のロッテルダム世界大会を総括する報告会をハイブリッド方式で開催した。

- ・開催日時 : 2024年6月17日(月) 15:10~16:40
- ・場 所 : 経団連会館504号室
- ・内 容 : ①大会概要報告(当協会)
②大会総括報告(東京大学大学院工学系研究科教授
エネルギー総合学連携研究機構 機構長 松橋 隆治 氏)
③松橋教授と廣瀬会長の対談、登壇者・参加者からのコメント、質疑応答

(4) The World Energy Café の開催

○World Energy Café (We Café) の開催

- ・WEC フランス国内委員会と We Café をオンライン方式で共催した。
- ・開催日時 : 2025年3月25日(火) 18:30~19:45 (日本時間)
- ・テーマ : 「未来をチャージする: 需要サイドの柔軟性がエネルギーシステムをどのように刷新することができるか」
- ・内 容 : 日本人を含む5名の専門家を招きパネルディスカッション形式で電力網の課題解決とエネルギー変革の加速における需要側の柔軟性の果たす画期的な役割とこれを最大限に取り込むための市場設計の在り方を議論した。

(5) 年間活動への参画

①執行理事会 (Officer' s Council)

当協会廣瀬会長が世界エネルギー会議副会長として、執行理事会に Web 参加した。

- ・4月21日、5月28日、7月10日、12月11日、2月24日

②総会 (Executive Assembly)

- ・4月21日、ロッテルダムで開催された総会に参加した。
- ・10月29日、総会に Web 参加した。

③WEC アジア地域会議

- ・4月20日、ロッテルダムで開催された地域会議に参加した。
- ・5月以降、原則として毎月開催される月例会議 (Web) に参加した。

(6) WEC 委員会事業への参加

以下の常設委員会が対面 (4月) とオンライン (10月) で開催された。

① 広報戦略委員会 (Communication and Strategy Committee)

- ・4月20日および10月22日に開催され、当協会から同委員会委員である花岡専務理事が参加した。
- ・ロッテルダム大会の反省を踏まえ、2026年リヤド会議に向けたブランド強化と商業戦略

が議論された。また「Humanizing Energy」を軸に、より包括的で影響力ある発信を目指す方針を確認した。さらに、参加者数やスポンサーの増加に向けて、各国メンバーへの積極的な協力が求められ、グローバルな多様性を反映した場の形成を進めていくことを確認した。

② スタディ委員会 (Studies Committee)

- ・4月20日および10月7日に開催された。
- ・今後の方向性として、従来の「研究 (studies)」から「実践的な知見 (insights)」への進化が提案され、委員会の役割の見直しや近代化の必要性が強調された。また、より実効性ある対話や行動促進のために、定期的なワークショップの実施や地域横断的な知見共有の仕組み強化、政策事例の可視化などが提案された。

③ プログラム委員会 (Programme Committee)

- ・4月20日および10月21日に開催された。
- ・2030年に向けた世界エネルギー会議のビジョンと、各国メンバーコミッティの役割強化について議論した。特に、若者や女性の参画促進、教育・リテラシーの向上、そして「Humanizing Energy」の実現に向けた具体的な行動の必要性が共有された。

(7) 国際フォーラム「SETA2024」

8月15日にタイ・バンコクにて開催された SETA (Sustainable Energy Technology Asia) 2024において、廣瀬会長が WEC 副会長として、基調講演およびグローバル・パネルディスカッションに登壇した。

(8) 会議の開催

- ・世界エネルギー会議日本国内委員会定時委員会

6月17日(月)、経団連会館において、同委員会定款第10条第1項に基づき、第131回定時委員会を一般社団法人日本動力協会の総会と合同開催した。

3. 会員サービス事業

(1) パワートーク等開催

①第38回パワートーク

- ・開催日時 : 2024年5月29日(水) 15:00~16:30
- ・開催方法 : オンライン
- ・講師 : 電力広域的運営推進機関(OCCTO) 理事 寺島 一希 氏
- ・演題 : 2024年度電力供給計画の取りまとめの概要
(電力需給構造の変化とカーボンニュートラルに向けての対応)

②第39回パワートーク

- ・開催日時 : 2024年11月25日(月) 10:30~12:00
- ・開催方法 : ハイブリッド(経団連会館+オンライン)
- ・講師 : 米国戦略国際問題研究所(CSIS) ジェーン・ナカノ 氏
- ・演題 : 第2次トランプ政権での米国エネルギー政策の方向性

③副会長会講演アーカイブ配信 後記「4(4)」参照

(2) 定期刊行物の発行および配布等

当協会および WEC の活動状況に関する情報を提供するため、会報「ニュースレター」を隔月（計 6 編）発行し、会員に配布するとともに当協会ホームページに掲載した。

4. 会議・委員会の開催等

(1) 総会

○第 74 回定時総会

- ・日時 2024 年 6 月 17 日（月）14：00～14：43
- ・場所 経団連会館 504 号室
- ・議題（議案）

1. 2023 年度事業報告	（報告事項）
2. 2023 年度決算報告	原案通り承認
3. 公益目的支出計画実施報告	（報告事項）
4. 役員の選任	原案通り承認

(2) 理事会

○第 203 回理事会

- ・日時 2024 年 5 月 23 日（木）9：56～10：24
- ・場所 経団連会館 403 号室
- ・議題（議案）

1. 2023 年度事業報告	原案通り承認
2. 2023 年度決算報告	原案通り承認
3. 公益目的支出計画実施報告	原案通り承認
4. 第 74 回定時総会の開催	原案通り承認

○第 204 回理事会

- ・日時 2025 年 3 月 3 日（月）14：00～14：31
- ・場所 経団連会館 404 号室
- ・議題（議案）

1. 2025 年度事業計画	原案通り承認
2. 2025 年度収支予算	原案通り承認

(3) 運営評議員会

2025 年 3 月 3 日（月）に第 12 回運営評議員会を、上記（2）記載の第 204 回理事会と合同開催した。

(4) 副会長会

- ・日時 2025 年 3 月 21 日（金）15：00～17：10
- ・場所 経団連会館 506 号室
- ・出席者 廣瀬会長、当協会副会長 5 名（代理含む）
東京電力パワーグリッド株式会社 岡本 浩 副社長（講師）
- ・内容 岡本副社長の講演「エネルギーの未来：ワットビット連携・MESH 構想による
持続可能な地域の実現に向けて」※
エネルギー情勢等に関する意見交換
※講演部分のみ、会員向けにアーカイブ配信した（前記「3（1）③」）。

(5) 技術委員会

松橋 隆治 委員長（東京大学大学院教授）、当協会会員団体から選出された技術委員および当協会事務局にて技術委員会が開催され、当協会事業の企画審議、WEC 活動状況等について、議論・報告がなされた。

開催日：7月10日（水）、1月23日（木）（いずれもリアル開催）

(6) 情報発信の強化

セキュリティ強化、デザイン性充実、情報発信力の強化などを図るためにホームページリニューアルを行い（リニューアル版リリースは2024年4月1日）、2022年度に開設したX（旧Twitter）も含め、内外のエネルギー情勢等についての情報発信を行った。

5 会員の異動等

○会員数

	2025年3月31日	2024年4月1日
法人または団体の数	99	99

以 上

事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項で規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項がないため、作成しない。